

34 MEMBER COMPANIES IN THE ANTIMONY ASSOCIATION

国際アンチモン協会に34社が加盟

Members i2a会員

国際アンチモン協会 (i2a) はREACH (化学物質の登録・評価・認可・制限制度) やその他規制当局の要請に対するアンチモン業界の対応を支援しており、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、アメリカなど世界中のアンチモン化合物生産者、輸入者、貿易業者など34社が加盟している。i2a は現在も会員を募集している。

Which antimony compounds remain in i2a ? i2aの取扱い対象品目

i2a会員は下記10品目のアンチモン物質について、i2aを通してREACHに登録することを決定した。登録期限とi2a作業計画は取扱量が最大のトン数帯の会員により先導される。i2aはこれら10品目を取扱うプレSIEFメンバー (物質情報交換フォーラム参加候補企業) を対象に登録期限が早まる企業の有無を調べる。i2aはi2a会員の中から主登録者を選定するが、プレSIEFメンバーは4週間以内に異議を申し立てることができる。すべての主登録者はECHA (欧州化学物質庁) の認定を受けることになる。

物質名	EC番号	CAS番号	i2a会員の登録期限	主登録者
金属アンチモン	231-146-5	7440-36-0	2010年11月30日	CAMPINE
三酸化アンチモン	215-175-0	1309-64-4	2010年11月30日	CAMPINE
ヘキサヒドロキソアンチモン酸ソーダ	251-735-0	33908-66-6	2010年11月30日	UMICORE
酢酸アンチモン	230-043-2	6923-52-0	2013年5月13日	GOLDMANN
アンチモン酸ソーダ (A)	239-444-7	15432-85-6	2013年5月13日	GMS CHEMIE
アンチモントリエチレン・グリコレート	249-820-2	29736-75-2	2013年5月13日	ANTRACO
五酸化アンチモン	215-237-7	1314-60-9	2013年5月13日	CAMPINE
三硫化アンチモン	215-713-4	1345-04-6	2018年5月18日	COPLOSA
三塩化アンチモン	233-047-2	10025-91-9	2018年5月18日	RECYLEX
五塩化アンチモン	231-601-8	7647-18-9	2018年5月18日	未定

三酸化アンチモンのEUリスクアセスメントレポートは下記ウェブサイトの第4次優先リストを参照のこと <http://ecb.irc.ec.europa.eu/esis/index.php?PGM=ora>

REACH : progress report

REACH 対応準備状況

REACHを遵守するため、広範な“read-across enabling tests（読み取り法可能性実験）”を開始した。ヒトの健康についての生理化学実験の結果は2009年6月末までに、環境影響については10月までに入手可能となる。Bio-accessibility testing（底質から生体への移行評価実験）の結果は2009年末～2010年初めまでに入手可能になる。これらの実験とは別に、i2aはアンケート調査を通じて対象となるすべての川下ユーザーから暴露データを収集している。これまでにi2a 会員から収集したすべての川下ユーザーの用途データから、我々は対象物質として10物質を特定した。データ収集は6月末までに終了し、この夏にはgeneric exposure scenarios（一般的暴露シナリオ）を開発する。これら10物質の暴露シナリオを確定するのに際しては、EUリスクアセスメント作業を通じて収集した三酸化アンチモンの暴露シナリオが最大限利用されることになる。

暴露/放出を計算するために、企業や川下ユーザー団体に対して、入手可能なあらゆる暴露/放出測定データをi2aに提供するようお願いいたします。

プレSIEF、SIEFをめぐる状況

i2aはREACH提出資料の共通化を図るため、すべてのプレSIEFメンバー（物質情報交換フォーラム参加候補企業）にi2aへの加盟を要請した。現在休業中の企業や要請に未回答の企業にはREACHニューズレターが年1回または半年に1回送付される。これらの企業はいつでもi2aに加盟することができる。必要なすべての情報はi2aのウェブサイトで見ることができる。

Antimony Trioxide in the Canadian Batch 9 Chemical Substances Challenge

カナダ化学物質管理計画第9次公表物質に三酸化アンチモン掲載

i2aはカナダ当局による三酸化アンチモンのヒトの健康及び環境影響の検証結果

(<http://www.chemicalsubstanceschimiques.gc.ca/en/>) に対して既存データに焦点を当てた意見書を提出した。

i2aはカナダ政府が三酸化アンチモンをさらにスクリーニング調査する際にはEUが承認したリスクアセスメント、OECDが承認した資料を考慮することを確信している。

Upcoming events – Conferences participation

今後の予定

2009年 9月21日 国際難燃剤会議（於；上海）でi2aがプレゼンテーション

2009年10月14日 i2a理事会（於；バルセロナ）

2009年10月15日 i2a総会（於；バルセロナ）

2009年11月12日 TNO（オランダ応用科学研究機構）主催“ガラス産業におけるREACH、原材料、リサイクル”セミナーでi2aがプレゼンテーション

2009年11月30日～12月2日 AMI主催“プラスチック難燃剤2009”（於；フランクフルト）でi2aがプレゼンテーション

i2a Contacts —i2a連絡先

役職	氏名	電子メールアドレス	電話番号
理事会議長	CA Rougier	charles-antoine.rougier@sudamin.com	+33 (0) 147711616
総会議長	Geert Krekel	geert.krekel@campine.be	+ 32 (0) 14 601 549
事務局長	Karine Van de Velde	kvdv@antimony.be	+ 32 (0) 3 297 60 92
総務部長	Nathalie Francis	nathalie@antimony.be	+32 (0) 2 762 30 93
科学部長	Anja Hlade	anja@antimony.be	+32 (0) 2 771 26 68

i2a

www.iaoaia.org

Avenue de Broqueville 12

1150 Brussels

Belgium